

1 家計の支出

- (1) 家計の消費のうち、生活に必要な物やサービスに使われるものを(**消費支出**)と言う。
- (2) 家計の消費のうち、税金や社会保障費など、生活に関係ないものを(**非消費支出**)と言う。
- (3) 家計の所得のうち、消費されずに、預金や株式の購入に使われるものを(**貯蓄**)と言う。
- (4) 近年、ICカードや携帯電話を利用した(**電子マネー**)による買い物が普及している。
- (5) 現金を用いず、後でお金を支払う決済手段として、(**クレジットカード**)がある。

2 消費者の権利とその保護

- (6) (**消費者庁**)は、消費者保護のために設置された中央官庁で、幅広く政策を監視している。
- (7) (**消費者基本法**)は、消費者保護のために、2004年に制定された法律である。
- (8) (**製造物責任法**)は、製造物の欠陥から消費者を守るために、1994年に制定された法律である。
- (9) 訪問販売などで、契約後の一定期間内は、無条件で解約できる制度を(**クーリングオフ**)と言う。
- (10) (**消費者契約法**)は、クーリングオフの期間を越えて、契約の取り消しを可能にする法律である。

<ワンポイント解説>

... 他にも光熱水道費・被服費・教育費・医療費などが含まれ家計の支出の中心となっている。

... 消費支出と非消費支出を合わせて実支出と呼ぶ。

... たいいてい家庭では将来の生活設計や病気・災害への対策、財産の形成のために貯蓄を行っている。

... これにより現金を持ち歩かずに買い物が可能になり、支払方法の多様化が進んでいる。

... クレジットカードには、無計画な買い物によって返済に苦しむことがあるという問題がある。

... 他にも消費者を保護する機関として国民生活センターや消費生活センターなどが存在する。

... 消費者基本法は1968年制定の消費者保護基本法を2004年に改正したものである。

... PL法とも呼ばれ、製造物の欠陥による被害への賠償責任を、生産者の過失の証明の有無に関わらず定めた。

... 消費者に冷静になって契約を見直す機会を与えた法律である。

... 具体的には業者側の不適切な勧誘があった場合に可能である。



【アプリ版のご紹介】中高生の公民

基本的人権、三権分立、需要と供給、社会保障、地球温暖化、
公民を学ぶ上で絶対に抑えておきたい重要事項を、分かりやすく解説。
このアプリ一本で、政治・経済・国際関係の3分野をマスターすることができます。



【他アプリからオマケの一題】

中高生の日本史

15代将軍・徳川慶喜が、政権を朝廷に返上したことを何と言う？
(A) 大政奉還 (B) 廃藩置県 (C) 刀狩り (D) 建武の新政